

- 会議名 令和5年度 八雲町公民館運営審議会
- 日時 令和6年3月18日(月) 午後7時10分～8時00分
- 場所 八雲町公民館 第1・2集会室
- 出席委員 9名  
間瀬龍生、池田忠寛、鈴木馨、吉田久子、小林元彦、小出政彦、河西大眞、前川伸也、寺田裕
- 説明員 社会教育課長、社会教育課長補佐、文化財係長、社会教育係主任(2名)、熊石教育事務所教育推進係主事

\*傍聴者なし

## 《会議録要旨》

1 開 会 社会教育課長

2 議 題

(1) 報告事項

①令和5年度 八雲町公民館利用状況について

○説明員から説明。

**委 員**～公民館の利用状況について、コロナ前の平成30年度から比べると、少し戻ってきているがそれでも大きな差がある。  
この要因についてはどのように考えているか。

**説 明 員**～コロナ前までは活動していた各文化サークルが、コロナ禍で活動ができなくなった。コロナ明けから活動を再開したサークル等もあったが、そのまま活動を中止したサークル等もあったことも要因の一つである。

**委 員**～コロナ禍の時から比べると、最近は少し戻ってはきているが、それでも平成30年度以前と比べると大きく減っている。何か理由はあるのか。

**説 明 員**～団体利用の他にも、一般企業等の利用も多い。企業利用もコロナ禍により大きく減った。部屋が空いている限りは申し込みがあればどんどん貸館していきたいと考えている。

団体利用については、活動を中止してしまった団体もあるため、現状から大きく利用が伸びるとするのは難しいと思われる。ただ、コロナの取扱いが5類に引き下げられたことで、今後、各団体がイベントを再開することもあると考えられるので、来年度以降、もう少し利用が伸びる可能性はある。

**説明員**～今まで公民館を利用していた団体が、利用人数等の関係から活動場所をはびあ八雲やシルバープラザに移したという事も要因としてあると思われる。今後も、公民館を多くの方に利用していただきたいと考えている。また、主催事業でも活用を考えていきたい。

**委員**～利用人数を増やすためにはどうすればいいのかを考えるチャンスでもある。イベントの在り方や内容について工夫し、多くの人が集うような施設にしてもらいたいと思う。

## ②令和5年度 八雲町公民館生涯学習講座実施報告について

○説明員から説明。

**委員**～パソコン講座について、20年以上前に森町に勤務していた頃に講師をやっていた事がある。その時は補助金等も活用して受講者もとても多かったと記憶しているが、今は時代も変わり、YouTube等の動画サイトで色々学ぶこともできるので、今までと同じ形で講座をやっていくのではなく、形を変えていく必要があるのではないかと。

**委員**～公民館講座の受講生のうち、リピーターと新規受講者の人数は把握して分析はしているのか。

**説明員**～数字としては把握しているが、今手持ちの資料としては持っていないので、今後、確認した上で次回会議等で報告する。

各種講座の中で、毎年定員まで応募がある講座については、少しでも多くの人に受講していただきたいとの考えから、講師にも確認の上で新規受講者を優先させてもらうという運用をしている。

八雲学講座については、受講者の7割がリピーターで、残りの3割が新規受講者であり、新規受講者はリピーターからの誘いや口コミで参加されている方が多い印象である。

**委員**～パソコン講座について、今の時代に合わせて例えばタブレットやスマホを使えない人向けに講座を開催するとか、また、パソコンで絵を書くとか動画編集などのプログラムも考えられないか。また、確かにYouTube でもいろいろな使い方などの配信はされているが、そもそもYouTube を見るのが難しい人もいます。そういう人を対象とした講座など、時代のニーズに合わせた講座を検討してもいいのではないかと。

**説明員**～動画編集やパソコンでの絵画については、講師が必要となってくる。もし、知り合い等で講師ができるという人がいたら情報提供していただけるととても助かる。  
パソコン講座の講師を依頼している八雲パソコン同好会からも、講師の後任について相談している現状がある。

**説明員**～スマホの使い方講座については、過去にも検討したことはあるが、スマホはキャリアや機種によって使い方が異なり、講座形式で一律に教えると言うのが難しいという事であった。例えば、LINEの使い方などであれば、受講生の持っている機種によって操作内容や画面が大きく変わることは無いと思われるので、講座として開催できる可能性はあるのではないかと。

## (2) 協議事項

### ①令和6年度 八雲町公民館生涯学習講座開催計画（案）について

○**説明員**から説明。

**委員**～今説明を受けた来年度の計画では、基本的に今年度と変わらない講座の開催になると思うが、今までやってきた講座も当然大切だが、新しい講座も入れて行ってほしい。もっと、若い世代の人にも来てもらえるような、例えば「サウナを極める」とか「アウトドア講座」など、若い人が興味を示すような講座も検討してみてもどうか。  
自分が前に住んでいた町では、「ツボ押し講座」というのもあり、講師にツボ押しの先生を呼んでやるというのがあり、とても面白いと思った。また、今はALTを活用して英会話講座をしているが、例えば英会話だけではなく、他の講座にもALTを柔軟に活用してできることもあるのではないかと。

**説明員**～来年度の新たな内容について、現時点で英語以外の外国語講座やフラダンス講座を子ども向けに開催するなど検討しているところである。  
委員の皆さんが講師について情報提供いただければ、検討していきたいと考えている。

委員～趣味でできるような講座があればいいと思う。講師についても幅広く募集し、講座の要望についてもアンケート調査をするなどして、実施できるような講座があれば検討してみてもどうか。個人的には動画編集とかもとても興味がある。

説明員～講師の部分も含めて検討していきたい。

委員～今までの形にはまらないで、もっと柔軟に考えていってもいいのではないか。例えば、今の中高生であれば、先ほど話のあった動画編集は普通にやっているの、そういう子どもが講師となって講座を開設するなどやり方はいろいろあると思う。

### (3) その他

○説明員から報告。

八雲町の新庁舎建設に関して、先日、公民館利用団体等に説明会を開催し、公運審委員にも案内させていただいたところであり、また、説明会に参加できなかった団体等も含めて、アンケート調査を行ってきたところ。4月中には説明会等で回答できればと考えておりますので、よろしくお願ひします。

## 4 閉 会